

庄病発 第173号
平成22年8月24日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

鶴岡市立荘内病院
開設者
鶴岡市長 榎本 政規



鶴岡市立荘内病院の業務に関する報告書について

標記について、医療法12条の2の規定に基づき、平成21年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

地域医療支援病院紹介率	80.1%	算定期間	平成21年4月1日 ～平成22年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		8,236人
	B: 救急患者の数		3,098人
	C: 初診患者の総数		14,141人

他の病院又は診療所に紹介した患者の数	5,923人 (1,334人)
--------------------	--------------------

(注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

(注2) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあつては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A; 紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

2 共同利用の実績

別添(様式例第9)のとおり

3 救急医療の提供の実績

救急用又は救急輸送用自動車により搬送した救急患者の数	4, 261人 (2, 123人)
上記以外の救急患者の数	20, 864人 (2, 960人)
合 計	25, 125人 (5, 083人)

(注) それぞれに患者については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

- 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 (様式例第5)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 (様式例第6)
- 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
(様式例第10)
- 7 委員会の開催の実績 (様式例第11)
- 8 患者相談の実績 (様式例第12)

平成21年度 地域医療支援病院方式による紹介率と逆紹介率

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
地域医療支援病院紹介率	82.7%	82.1%	80.5%	80.7%	73.9%	79.8%
①初診患者数	2,033	2,263	2,071	2,121	2,410	2,232
②時間外初診患者数 (入院なし)	833	1,171	765	814	1,102	1,019
③紹介患者数	736	629	801	790	708	722
④緊急入院数 (初診)	256	268	250	265	259	246
逆紹介率	42.7%	46.7%	43.3%	42.7%	43.5%	40.1%
診療情報提供料 (I+II)	512	510	565	558	569	486

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域医療支援病院紹介率	81.4%	77.5%	85.5%	80.4%	80.3%	78.3%
①初診患者数	2,077	2,292	2,002	1,879	1,759	2,021
②時間外初診患者数 (入院なし)	876	1,148	967	865	688	771
③紹介患者数	701	634	626	557	637	695
④緊急入院数 (初診)	277	253	259	258	223	284
逆紹介率	40.1%	38.9%	42.5%	38.8%	41.3%	41.7%
診療情報提供料 (I+II)	482	445	440	393	442	521

	計
地域医療支援病院紹介率	80.1%
①初診患者数	25,160
②時間外初診患者数 (入院なし)	11,019
③紹介患者数	8,236
④緊急入院数 (初診)	3,098
逆紹介率	41.9%
診療情報提供料 (I+II)	5,923

平成 21 年度 紹介率 (全科)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	総計
初診患者数	入院	285	292	282	280	275	287	277	275	268	246	303	3,364
	外来	1,748	1,971	1,789	1,841	2,135	1,945	2,015	1,727	1,611	1,513	1,718	
初診料算定数	① 計	2,033	2,263	2,071	2,121	2,410	2,232	2,292	2,002	1,879	1,759	2,021	25,160
紹介患者数	入院	136	112	129	115	97	117	126	129	91	118	126	1,404
	外来	600	517	672	675	611	605	508	497	466	519	569	
紹介患者数	② 計	736	629	801	790	708	722	634	626	557	637	695	8,236
紹介/初診 (%)	②/①	36.20	27.79	38.68	37.25	29.38	32.35	27.66	31.27	29.64	36.21	34.39	32.73
救急患者総数	③ 計	1,951	2,535	1,901	1,944	2,381	2,258	2,497	2,149	1,904	1,610	1,942	25,125
病床管理室資料	④ 計	329	360	341	386	378	332	353	362	365	332	389	4,261
病床管理室資料	⑤ 計	256	268	250	265	259	246	253	259	258	223	284	3,098
緊急入院患者数(初診)	外来												
時間外初診患者数	⑥ 計	833	1,171	765	814	1,102	1,019	1,148	967	865	688	771	11,019
(緊急入院を除く)	入院	22	19	19	13	11	15	24	24	14	9	18	210
6歳未満の	外来	196	273	177	152	217	229	304	204	187	162	221	2,521
時間外初診患者数	⑦ 計	218	292	196	165	228	244	328	228	201	171	239	2,731
診療情報提供料	⑧	512	510	565	558	569	486	445	440	393	442	521	5,923

※一般病院の紹介率の算定方式※

紹介率	58.68	50.18	60.91	60.12	49.77	53.02	55.77	50.25	55.69	54.95	61.02	60.83	55.72
②+④)/(①-⑦) (%)													

【紹介率の計算】

$$\text{紹介率} = \frac{\text{分子} \text{ ②紹介患者数} + \text{④救急車搬送患者数}}{\text{分母} \text{ ①初診患者数} - \text{⑦6歳未満の時間外初診患者数}} \times 100 = \frac{8,236 + 4,261}{25,160 - 2,731} \times 100 = 55.72 \%$$

※地域支援病院の紹介率の算定方式※

紹介率	82.67	82.14	80.47	80.72	73.93	79.80	81.43	77.53	85.51	80.37	80.30	78.32	80.15
②+⑤)/(①-⑥) (%)													

【紹介率の計算】

$$\text{紹介率} = \frac{\text{分子} \text{ ②紹介患者数} + \text{⑤救急患者のうち緊急入院患者数(初診のみ)}}{\text{分母} \text{ ①初診患者数} - \text{⑥時間外初診患者数(緊急入院を除く)}} \times 100 = \frac{8,236 + 3,098}{25,160 - 11,019} \times 100 = 80.15 \%$$

※地域支援病院の逆紹介率の算定方式※

逆紹介率	42.67	46.70	43.26	42.69	43.50	40.07	40.13	38.90	42.51	38.76	41.27	41.68	41.89
逆紹介患者数/(①-⑥) (%)													

【逆紹介率の計算】

$$\text{逆紹介率} = \frac{\text{分子} \text{ ⑧診療情報提供料 I + II}}{\text{分母} \text{ ①初診患者数} - \text{⑥時間外初診患者数(緊急入院を除く)}} \times 100 = \frac{5,923}{25,160 - 11,019} \times 100 = 41.89 \%$$

(様式例第 9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

1 共同利用の実績

① 平成21年度共同利用医療機関延べ数	155件
・施設共同利用医療機関延べ数	16件
・機器共同利用医療機関延べ数	139件
② 上記①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関	155件
・施設共同利用医療機関延べ数	16件
・機器共同利用医療機関延べ数	139件
③ 共同利用に係る病床の病床利用率	— %

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

<ul style="list-style-type: none">・建物の全部・磁気共鳴断層撮影装置 (MR I)・コンピューター断層撮影装置 (CT)・ラジオアイソトープ検査装置 (RI)・その他病院長が認めた医療機器

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

共同利用の実績状況

・施設共同利用 月別件数

	H20年度	H21年度
4月	2	1
5月		
6月	2	2
7月	3	1
8月	2	2
9月		1
10月	2	2
11月	1	4
12月	2	
1月		3
2月		
3月	1	
合計	15	16

※紹介患者診療型共同利用(共同診療) 登録医数 58人

・医療機器共同利用状況

月別件数

	H20年度	H21年度
4月	7	13
5月	6	13
6月	10	17
7月	16	20
8月	6	8
9月	13	16
10月	9	15
11月	5	8
12月	9	6
1月	14	7
2月	8	9
3月	3	7
合計	106	139

依頼内容別件数

	H20年度	H21年度
CT	82	117
MRI	19	22
シンチ	4	0
その他	1	
合計	106	139

依頼方法別件数

	H20年度	H21年度
FAX	99	133
Net4U	7	6
その他	0	0
合計	106	139

※医療機器利用型共同利用(機器共同) 登録医数 42人

3 登録対象医療機関の名簿

No	医療機関	医師名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係	共同利用類型 施設 1 機器 2
1	上野整形外科	上野 欣一	鶴岡市日吉町10-43	整形外科	無	1
2	諸橋整形外科医院	諸橋 政横	鶴岡市泉町8-66	整形外科	無	1・2
3	木根淵医院	木根淵 清志	鶴岡市本町一丁目6-34	皮膚科、泌尿器科	無	1
4	藤吉内科医院	藤吉 令	鶴岡市山王町14-15	内科	無	1・2
5	五十嵐ハートクリニック	五十嵐 裕	鶴岡市美咲町24-8	内科、循環器科	無	1・2
6	すこやかレディースクリニック	斎藤 憲康	鶴岡市東原町19-27	産婦人科、内科、神経科	無	1
7	スズキ内科クリニック	鈴木 豊	鶴岡市若葉町25-15	内科	無	1・2
8	犬塚医院	犬塚 博	鶴岡市本町二丁目11-15	内科、循環器科	無	1・2
9	佐藤診療所	佐藤 元昭	鶴岡市鼠ヶ関乙49	外科	無	1
10	佐藤診療所	佐藤 純子	鶴岡市鼠ヶ関乙49	内科	無	1
11	三井病院	三井 盾夫	鶴岡市美咲町28-1	産婦人科	無	1・2
12	三井病院	三井 卓弥	鶴岡市美咲町28-1	産婦人科	無	1・2
13	今立小児科医院	今立 明宏	鶴岡市鳥居町2-30	小児科	無	1・2
14	中目内科胃腸科医院	中目 千之	鶴岡市昭和町10-5	内科	無	1
15	佐藤診療所	佐藤 洋司	鶴岡市湯温海甲127-1	内科	無	1・2
16	さくまクリニック	佐久間 豊明	鶴岡市湯田川字中田8-3	内科	無	1・2
17	後藤内科医院	後藤 興治	鶴岡市美原町30-65	内科	無	1
18	宮原病院	長島 義弘	鶴岡市三和町1-53	内科	無	1
19	宮原病院	長島 早苗	鶴岡市三和町1-53	内科	無	1
20	宮原病院	宮原 信弘	鶴岡市三和町1-53	外科	無	1
21	宮原病院	佐藤 孝司	鶴岡市三和町1-53	内科	無	1
22	佐久間医院	佐久間 正幸	鶴岡市西荒屋字川原田98	内科	無	1・2
23	斎藤胃腸病院	斎藤 壽一	鶴岡市本町二丁目2-35	外科	無	1・2
24	斎藤胃腸病院	三浦 二三夫	鶴岡市本町二丁目2-35	外科	無	1・2
25	斎藤胃腸病院	五箇 猛一	鶴岡市本町二丁目2-35	外科	無	1・2
26	真島医院	真島 吉也	鶴岡市山王町3-29	外科、内科、消化器科	無	1・2
27	鶴岡協立病院	佐藤 満雄	鶴岡市文園町9-34	内科	無	1・2
28	渡部泌尿器科内科医院	渡部 隆二	鶴岡市本町二丁目16-4	泌尿器科	無	1・2
29	渡部泌尿器科内科医院	渡部 直哉	鶴岡市本町二丁目16-4	内科	無	1・2
30	土田内科医院	土田 兼史	鶴岡市板井川字片茎75	内科	無	1・2
31	三浦クリニック	三浦 道治	鶴岡市美咲町27-3	泌尿器科	無	1・2
32	鶴岡協立病院	真家 興隆	鶴岡市文園町9-34	皮膚科	無	2
33	中村内科胃腸科医院	中村 秀幸	鶴岡市新海町14-20	内科、消化器科	無	1・2

No.	医療機関	医師名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係	共同利 用類型 施設 1 機器 2
34	三原皮膚科	三原 一郎	鶴岡市錦町17-3	皮膚科	無	1
35	美咲クリニック	今野 俊幸	鶴岡市美咲町25-5	整形外科	無	1・2
36	菊地内科クリニック	菊地 直人	鶴岡市東原町25-51	内科	無	1・2
37	鶴岡協立病院	猪股 昭夫	鶴岡市文園町9-34	心臓血管外科	無	1・2
38	いとうクリニック	伊藤 享子	鶴岡市日出一丁目17-8	耳鼻咽喉科	無	1・2
39	こばやしクリニック	小林 洋	鶴岡市藤浪四丁目111-2	内科、外科、皮膚科、アレルギー科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科	無	1
40	佐藤医院	佐藤 邦彦	鶴岡市羽黒町野荒町字街道上6-2	内科	無	1・2
41	わだ内科医院	和田 了	鶴岡市下川字七窪2-1198	内科、循環器科、呼吸器科、アレルギー科、小児科	無	1・2
42	わだ内科医院	和田 満	鶴岡市下川字七窪2-1198	内科、循環器科、呼吸器科、アレルギー科、小児科	無	1・2
43	鶴岡協立病院リハビリテーション病院	茂木 紹良	鶴岡市上山添字神明前38	リハビリテーション科	無	1・2
44	鶴岡協立病院リハビリテーション病院	福村 直毅	鶴岡市上山添字神明前38	リハビリテーション科	無	1・2
45	須田内科クリニック	須田 克幸	鶴岡市宝田一丁目9-86	内科	無	1・2
46	林医院	林 順一	鶴岡市湯野浜一丁目5-43	内科	無	1
47	たんぼぼクリニック	齋藤 高志	鶴岡市日枝字鳥居上43-1	産婦人科	無	1・2
48	黒羽根整形外科	黒羽根 洋司	鶴岡市城南町6-67	整形外科	無	1
49	石橋内科胃腸科医院	石橋 学	鶴岡市藤島字笹花48-15	内科、胃腸科	無	1・2
50	滝沢眼科	滝沢 元	鶴岡市本町三丁目7-65	眼科	無	1・2
51	宝田整形外科クリニック	阿部 修一	鶴岡市宝田一丁目9-80	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無	1・2
52	木根淵医院	木根淵 智子	鶴岡市本町一丁目6-34	皮膚科	無	1
53	おぎわら医院	荻原 学	鶴岡市切添町21-2	整形外科	無	1・2
54	三井病院	三井 直弥	鶴岡市美咲町28-1	小児科	無	1・2
55	湯田川温泉リハビリテーション病院	竹田 浩洋	鶴岡市湯田川字中田35-10	内科	有	1・2
56	湯田川温泉リハビリテーション病院	黒羽根 秀機	鶴岡市湯田川字中田35-10	内科	有	1・2
57	湯田川温泉リハビリテーション病院	加藤 知邦	鶴岡市湯田川字中田35-10	内科	有	1・2
58	高橋クリニック	高橋 由至	鶴岡市ほなみ町7-11	内科、胃腸内科、内視鏡内科、外科	無	1・2
59	おのこども診療所	小野 俊孝	鶴岡市桜新町12-1	小児科	無	1

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

(様式例第5)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を
行わせる能力を有することを証する書類

1. 研修の内容 (平成21年度実績)

・緩和ケアスキルアップ研修会、地域カンファレンス	11回 院内 333名、院外 630名 計 963名
・鶴岡地区連携パス研究会	12回 院内 358名、院外 621名 計 979名
・研修会 ・新型インフルエンザ勉強会 8/29 ・日野原先生特別講演会 変わってきた医療 ～看護と介護の革新を目指して～ 9/15 ・緩和ケア普及のための地域プロジェクトにおけるITの活用 12/15	3回 院内 185名、院外 206名 計 391名
・各科症例検討会	183回 院内 1,040名、院外 262名 計1,302名
・救急講習会	19回 19名 (うち院外 19名)
・救急研修会	1回 5名 (うち院外 5名)

2. 研修の実績

・研修者数	3,659名 (うち院外 1,743名)
-------	----------------------

注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

3. 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 有

(2) 研修委員会設置の有無 有

(3) 研修指導者

平成21年度

研修指導者	職種	診療科	役職名	免許取得後 年数	特記事項
石原 良	医師	呼吸器外科・ 心臓血管外科	診療主幹	31年	教育責任者 研修研究委員長
吉田 宏	小児科	内 科	診療部主幹	28年	研修研究副委員長
小島研司	医師	内 科	診療部長	32年	医師部門教育研修 研究委員会
阿部寛政	医師	呼吸器外科・ 心臓血管外科	医 長	27年	医師部門教育研修 研究委員会

研修指導者	職種	診療科	役職名	免許取得後 年数	特記事項
梅津尚男	医師	放射線科	医 長	37年	図書運営委員会
長谷川敬子	看護師	物流管理センター	看護副部長	32年	看護部門教育研修 研究委員会
難波 俊	看護師	救急センター	看護主査	30年	看護部門教育研修 研究委員会
佐藤 導	薬剤師	薬局	薬局長	26年	コ・メディカル部 門教育研修研究委 員会
浅見能男	検査技師	中央検査科	技師長	35年	コ・メディカル部 門教育研修研究委 員会

注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4. 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講義室 3階	210.00m ²	(主な設備) 机(30台)、イス(200脚)、ビデオデッキ、カセットデッキ、 CDプレーヤー、DVDプレーヤー、ビデオプロジェクター、電動スクリーン、電動カーテン、マイク(ワイヤレス2、タイピン型1、 コード付き2)、レーザーポインター、マイクスタンド、卓上マイク スタンド、演台1台、移動型ステージ1台、ホワイトボード、パソ コン、ピアノ
研究室 301・302 3階	64.14m ²	(主な設備) 机(10台)、イス(30脚)、移動用シャーカステン、高精細モニ ター、パソコン3台、プリンター2台、
201会議室 2階	60.70m ²	(主な設備) 机(12台)、イス(36脚)、移動用スクリーン

平成21年度教育研修研究委員会 活動計画

荘内病院並びに地域医療機関等に勤務する職員等の資質の向上に努め、それぞれの職場において広くその能力を発揮できるように育成することを目的とし、次の研修等を実施する。

○ 主催事業の開催

- ・職員から研修内容を随時募集し、必要に応じて研修会を開催する。

過去にも職員から研修の提案があり、委員会で検討し実施したケースもあるため、常に職員からの要望を聞きながら実施検討していく。

日野原重明先生特別講演会 他

○ 他の委員会との共催

- ・院内の各委員会との共催により、研修会を実施する。

看護部教育委員会

接遇委員会

N S T委員会

I C T委員会

医療安全推進委員会 他

看護技術研修会（看護手順委員会主催）

模擬患者を使った医療面接研修（接遇委員会主催）

医療安全対策講演会（医療安全対策委員会主催）

感染症予防研修会（I C T委員会主催）

経腸栄養剤・栄養補助食品勉強会（N S T委員会主催） 他

- 鶴岡地区医師会に加盟する地域の医療機関等へ参加を呼びかけ、地域全体での資質の向上を図る。

- ・当院で実施する研修会等の案内書を、地区医師会の協力を得、配布協力してもらう。

具体的には、毎月2回の広報配布時に、当院の案内書を同封してもらう。

また、Eメールを活用し、直接案内をする。

○ その他

- ・関係機関等が開催する各種研修会への参加を促す。

- ・参加者へアンケートを実施し、今後の内容等の参考とする。

平成21年度 地域医療連携のための研究会・講演会 開催実績一覧

No.	実施日	研修会名称	研修内容	開催場所	院内	院外	合計
1	21.04.15	第1回 緩和ケア・スキルアップ研修会	「痛みについて」	荘内病院 3階講堂	41	44	85
2	21.05.20	第2回 緩和ケア・スキルアップ研修会	グループワーク「痛みに関するコミュニケーション―症例から学ぶ」	荘内病院 3階講堂	18	52	70
3	21.06.17	第3回 緩和ケア・スキルアップ研修会	終末期の輸液管理・大量皮輸液持続皮下注について	荘内病院 3階講堂	44	74	118
4	21.07.15	第4回 緩和ケア・スキルアップ研修会	吐気・嘔吐の評価と治療について	荘内病院 3階講堂	29	59	88
5	21.08.19	第5回 緩和ケア・スキルアップ研修会	終末期の家族ケア	荘内病院 3階講堂	85	37	122
6	21.09.16	第6回 緩和ケア・スキルアップ研修会	呼吸困難の治療とケアについて	荘内病院 3階講堂	17	70	87
7	21.10.21	第7回 緩和ケア・スキルアップ研修会	当院における進行期がん患者の在宅療養移行の現状と院内緩和ケアチームの役割	荘内病院 3階講堂	13	76	89
8	21.11.16	第8回 緩和ケア・スキルアップ研修会	「褥瘡治療に必要な皮膚の知識」・「褥瘡治療の実例」他	荘内病院 3階講堂	19	71	90
9	21.12.16	第9回 緩和ケア・スキルアップ研修会	がん患者のリハビリテーションの実例 など	荘内病院 3階講堂	12	34	46
10	22.01.28	第10回 緩和ケア・スキルアップ研修会	がん患者の心のケア がん患者の精神症状の評価とマネジメント	荘内病院 3階講堂	31	68	99
11	22.01.20	地域カンファレンス	「緩和ケア普及のための地域プロジェクト」4地域の進捗状況	荘内病院 3階講堂	24	45	69
緩和ケア関係研修会 合計					333	630	963

No.	実施日	研修会名称	研修内容	開催場所	院内	院外	合計
1	21.04.14	第1回 鶴岡地区地域連携バス研究会	回復期病院における大腿骨近位部骨折のバリエーション報告	荘内病院 3階講堂	19	36	55
2	21.05.12	第2回 鶴岡地区地域連携バス研究会	宮原病院 病院紹介	荘内病院 3階講堂	22	47	69
3	21.06.09	第3回 鶴岡地区地域連携バス研究会	斎藤胃腸病院 病院の紹介と現況について	荘内病院 3階講堂	20	48	68
4	21.07.14	第4回 鶴岡地区地域連携バス研究会	庄内医療生協と鶴岡協立病院の紹介	荘内病院 3階講堂	21	42	63
5	21.08.11	第5回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中地域連携バス導入経過と課題 ・第1回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	19	34	53
6	21.09.08	第6回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中病診バスシステムの説明について(1) ・第2回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	55	82	137
7	21.10.13	第7回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中病診バス進捗状況について ・第3回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	50	81	131
8	21.11.10	第8回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中病診バス進捗状況について ・第4回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	33	33	66
9	21.12.08	第9回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中病診バス本格的稼働へ向けて ・第5回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	21	52	73
10	22.01.12	第10回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中バス作業部会の報告 ・第6回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	36	60	96
11	22.02.09	第11回 鶴岡地区地域連携バス研究会	脳卒中バス作業部会の報告 ・第7回バスセミナー	荘内病院 3階講堂	35	53	88
12	22.03.09	第12回 鶴岡地区地域連携バス研究会	来年度の会の持ち方と講演会の企画について	荘内病院 3階講堂	27	53	80
バス関係研修会 合計					358	621	979

No.	実施日	研修会名称	講演会内容	開催場所	院内	院外	合計
1	21.08.29	教育研修	新型インフルエンザ勉強会	荘内病院 3階講堂	57	143	200
2	21.09.15	教育研修	日野原先生特別講演会 変わってきた医療 ～看護と介護の革新を目指して～	荘内病院 3階講堂	92	37	129
教育研修 合計					149	180	329

No.	実施日	研修会名称	研修内容	開催場所	院内	院外	合計
1	21.12.15	地域医療連携推進協議会・鶴岡地区医師会・荘内病院医師会合同懇談会	緩和ケア普及のための地域プロジェクトにおけるITの活用	鶴岡市勤労者会館	36	26	62

No.	科名	開催日程	対象者	年間件数	院内	院外	合計
1	呼吸器科	毎週火曜日	当院医師及び関係地域医療機関医師	50	200	50	250
2	小児科	院内 木・金 鶴岡地区 年4回	当院医師及び関係地域医療機関医師	4	40	40	80
3	整形外科	毎月第2月曜日	当院医師及び関係地域医療機関医師	12	96	72	168
4	心臓血管外科	毎週木曜日	当院医師及び関係地域医療機関医師	50	500	5	505
5	皮膚科	不定期 年 4回	当院医師及び関係地域医療機関医師	4	16	16	32
6	眼科	毎週木曜日	当院医師及び関係地域医療機関医師	50	50	50	100
7	歯科口腔外科	不定期 年9 7回	当院医師及び関係地域医療機関医師	7	18	3	21
症例検討会 合計				177	920	236	1156

No.	実施日	研修会名称	研修内容	開催場所	院内	院外	合計
1	21.07.21	第1回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・302	17	2	19
2	21.09.15	第2回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・303	22	2	24
3	21.11.17	第3回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・304	16	3	19
4	22.01.19	第4回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・305	17	8	25
5	22.02.16	第5回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・306	24	5	29
6	21.09.20	第6回 地域がん症例検討会	当院医師及び関係地域医療機関医師	荘内病院 301・307	24	6	30
症例検討会 合計					120	26	146

救急救命士病院実習受入促進事業

H21-計画

気管挿管実習及び再教育 (128時間)	1回目： 5月 7日(木)～ 6月19日(金) 1名 2回目： 6月22日(月)～ 8月 5日(水) 1名 3回目： 9月 1日(火)～10月15日(木) 1名 4回目：10月19日(月)～12月 2日(水) 1名
就業前研修 (160時間)	1回目： 4月20日(月)～ 5月21日(木) 1名 2回目： 5月25日(月)～ 6月19日(金) 1名
再教育(64時間)	1回目： 7月21日(火)～ 7月30日(木) 1名 2回目： 8月17日(月)～ 8月26日(水) 1名 3回目： 9月30日(水)～10月 9日(金) 1名 4回目：10月19日(月)～10月28日(水) 1名 5回目：11月 4日(水)～11月13日(金) 1名 6回目：11月25日(水)～12月 4日(金) 1名 7回目：12月 8日(火)～12月17日(木) 1名 8回目： 1月12日(火)～ 1月21日(木) 1名 9回目： 1月20日(水)～ 1月29日(金) 1名 10回目： 2月 1日(月)～ 2月10日(水) 1名 11回目： 2月17日(水)～ 2月26日(金) 1名 12回目： 3月 1日(月)～ 3月10日(水) 1名 13回目： 3月10日(水)～ 3月19日(金) 1名

鶴岡市立荘内病院長 殿

山形県消防学校長

平成21年度救急科教育の病院研修について（依頼）

本校教育訓練につきましては、日ごろ御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、平成21年度本校教育訓練計画に基づき、10月29日から12月24日まで救急科教育を実施しているところです。

つきましては、この教育の最終段階として、貴病院での病院研修を下記により実施していただきますようお願い申し上げます。

記

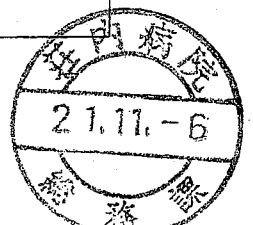
- 1 日 時 平成21年12月10日（木） 13:00～17:00（4時間）
// 12月11日（金） 9:00～16:00（6時間）
- 2 研修内容 別紙のとおり（病院独自の日程表等ございましたら、事前に御送付ください。）
- 3 対象者 別紙名簿のとおり
- 4 その他
 - ① 研修生は上履き用ズック靴、白衣（救急隊員用）、筆記用具、胸用名札、昼食を持参します。
 - ② 貴所属職員から研修生への指示連絡等を徹底するため、研修生の中から班長と副班長を指定します。

※ なお、病院研修の時間については例年の実績時間であり、変更を必要とする場合は事前に御連絡ください。

また、病院研修時の受付窓口（課名）及び担当者の方を11月27日（金）までFAX又はEメールで御回報くださるようお願いいたします。

以上

担 当	教 務 課
担当者	山 本 建 一・叶 和 美
電 話	0 2 3 5 - 6 6 - 2 0 2 2
F A X	0 2 3 5 - 6 6 - 4 0 0 2
Eメール	yamamotoke@pref.yamagata.jp



病 院 研 修 実 施 内 容

	項 目	研 修 内 容	時間	摘 要
一	各種業務	病院内における各種業務の範囲と限界について説明を受ける。	1	院内巡回
	急患室業務	急患室（救急室）の処置内容と救急患者の処置の流れについて説明を受ける。		検査治療、緊急手術、回復までの経過等
日	検査業務	X線検査（単純・造影撮影）、生理学検査の結果得られる情報から、病態生理の理解や処置、観察力を向上させる。	2	検査現場の見学 動脈血ガス分析の意義等
	手術室の研修	手術室の構造、機能、患者管理などを理解させるとともに、気管内挿管の操作、人工呼吸器の操作を見学させる。	2	手術室と手術の状況を見学 清潔領域の体験 喉頭鏡・鉗子・吸引・経鼻エアウェイなどの使い方の見学等
二	特殊処置	輸液・輸血の必要性と注意点を知る。	2	ICU・CCU等集中治療室の学習
	患者管理の研修	各種の体腔ドレナージ、カニューレ、気管内挿管切開などの処置を見学 重症患者のモニタリング監視状況などについて見学する。		心電図波形の学習等
日	病棟研修	創傷、病態の時間的変化、治癒経過などについて また、在宅療法可能な患者について見学する。 病室内における患者管理とリハビリテーションについて見学する。	2	機会があれば、血圧測定と聴診器の実習 機能回復、社会復帰訓練の見学
	まとめ	質 疑 応 答	1	担当医等
	計		10	

この研修実施内容は、学校側の希望内容であり、研修病院の実状にあわせ時間、内容等を適宜変更して頂いても差し支えないものである。

※ 新しく救急隊員となるための研修であり、見学を主とし、救急救命士が行う病院研修とは異なるものです。

鶴岡市立荘内病院 教育研修研究委員会設置要綱

(名称)

第1条 本会を鶴岡市立荘内病院教育研修研究委員会（以下委員会という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は荘内病院並びに地域医療機関等に勤務する職員等の資質の向上に努め、それぞれの職場において広くその能力を発揮できるように育成することを目的とする。

(構成)

第3条 委員会の委員は院長が指名する下記の委員で構成する。なお、委員の任期は定めない。

- | | |
|----------------|----|
| (1) 医師代表 | 4名 |
| (2) 看護師代表 | 2名 |
| (3) コ・メディカル代表 | 2名 |
| (4) 図書管理委員会委員長 | 1名 |
| (5) 地域医療連携室 | 1名 |

(委員長、副委員長)

第4条 委員会には委員長1名、副委員長1名をおく。委員長は病院長が委嘱する。副委員長は委員長が指名し、委員会で承認する。

(所掌事項)

第5条 委員会は第2条の目的達成のために次の各項に掲げる業務を行う。

- (1) 各専門委員会から提出される年間の研修研究計画の統括。
- (2) 病院誌編集委員会及び図書管理委員会の統括。
- (3) 当院職員並びに地域における医療機関等の従事者を対象とした講演会・勉強会等の企画、運営。

(委員会の開催)

第6条 委員会は年1回以上開催し、必要に応じ委員長が召集開催する。

(委員会の成立要件)

第7条 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

(専門委員会)

第8条 委員会は目的達成のため、医師及び看護師並びにコ・メディカルの各部門に専門委員会を設置することができる。

- 2 専門委員会の構成、運営その他必要な事項は別に定める。

(議事録の作成)

第9条 委員長は、委員会を開いた時は議事録を作成しなければならない。

(事務局)

第10条 委員会に関する事務局は、総務課に置く。

附則

この要綱は、平成20年 6月13日から施行する。

(様式例第6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 松原 要一
管理担当者氏名	各担当部署

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録	・入院診療に関する諸記録 手術記録、看護記録、検査所見記録、退院した患者に係る入院期間中の診療経過要約	カルテ庫（直近10年分）及び担当部署	年度毎、患者毎に保管管理
	・外来診療に関する諸記録 手術記録、検査所見記録、紹介状	カルテ庫（直近10年分）	年度毎、患者毎に保管管理
	・処方箋（院内処方・院外処方）	薬局備品庫もしくは物流倉庫	年度毎に保管管理
	・その他、上記診療録以外の記録についても診療録と同じ取扱いをしています。	カルテ庫	年度毎、患者毎に保管管理
	・各科診療日誌	各科外来	患者毎に保管管理
	・エックス線写真（入院・外来）	フィルム庫（1年保存）	患者毎に保管管理
	・病院日誌	総務課	年度毎に保管管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	救急センター	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績	総務課	
	閲覧実績	地域医療連携室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	副院長（兼）地域医療連携室 室長 伊藤 末志
閲覧担当者氏名	地域医療連携室 主査 叶野 明美
閲覧の求めに応じる場所	地域医療連携室

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回
委員会における議論の概要	
1 平成21年度第1回 鶴岡市立荘内病院 地域医療連携推進協議会	
開 催 日	平成21年6月15日 (火)
場 所	鶴岡市立荘内病院 3階 講堂
報告と協議事項	(1) 新型インフルエンザの対応について (2) FAX紹介・Net4U・機器共同利用状況について (3) 歯科口腔外科用のFAX紹介用紙について (4) 「庄内プロジェクト」今後の事業計画について (5) 平成21年度事業計画 (案) について
2 平成21年度第2回 鶴岡市立荘内病院 地域医療連携推進協議会	
開 催 日	平成21年9月15日 (火)
場 所	鶴岡市立荘内病院 3階 講堂
報告と協議事項	(1) 新型インフルエンザの当院の対応について (2) 呼吸器検診の精密検査の取り扱いについて (3) 整形外科患者の救急受診について (4) 「庄内プロジェクト」の進捗状況 ・歯科医師への「私のカルテ」の周知について (5) 第3回地域医療連携推進協議会の持ち方について
3 平成21年度第3回 鶴岡市立荘内病院 地域医療連携推進協議会 (地域医療連携推進協議会・医師会・荘内病院 合同懇談会)	
開 催 日	平成21年12月15日 (火)
場 所	鶴岡市勤労者会館 大ホール
講 演	「緩和ケア普及のための地域プロジェクトにおけるITの活用」 講師 三原皮膚科 三原 一郎 先生
報告事項	(1) FAX予約紹介の実績について (2) 当院のNet4Uの利用実績について (3) 機器共同利用の実績について (4) 共同利用制度「登録医制度」登録状況について
4 平成21年度第4回 鶴岡市立荘内病院 地域医療連携推進協議会	
開 催 日	平成22年3月16日 (火)
場 所	鶴岡市立荘内病院 3階 講堂
講 演	「ユビキタスタウン構想推進事業」について 講師 鶴岡地区医師会 副会長 三原 一郎 先生 「荘内病院 これまでの地域医療連携」について 講師 鶴岡市立荘内病院 院長 松原 要一 先生
協議事項	(1) 来年度の事業計画について (2) 来年度の委員について

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第12)

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 ・ <u>相談室</u> ・ その他 ()		
主として患者相談を行ったもの (複数回答可)	MSW 長谷川 伸	MSW 佐藤 正	MSW 佐藤 八重
患者相談件数	569 件		
患者相談の概要			
<p>【相談内容】</p> <p style="text-align: center;">別添添付</p> <p>【講じた対策】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 看護師とMSWと一緒に各入院棟へ出向き、退院支援・調整の必要な患者のスクリーニングを行い、早い段階からのアプローチに努めた。			

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策があれば併せて記載すること。

医療ソーシャルワーカー相談件数

平成21年度

平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日

相談分類(大分類)	相談分類(小分類)	面 接		電 話		合 計
		入 院	外 来	入 院	外 来	
社会保険	医療費、生活費について	23	9	3	3	38
	社会保障について	0	0	1	2	3
経済問題	年金制度	0	2	0	1	3
社会福祉	福祉制度全般	16	14	3	5	38
	介護保険制度	12	8	4	2	26
関係法	身体障害者手帳制度	9	5	0	4	18
退 院	退院後のことについて	124	4	25	4	157
	在宅支援について	12	4	0	2	18
支 援	転院について	22	2	20	9	53
療養上 の問題	受療援助	5	8	1	3	17
	療養中の生活	6	21	4	3	34
その他 の問題	庄内プロジェクトについて	4	1	0	0	5
	心理的な問題	2	5	0	1	8
	書類について	1	11	2	0	14
	労働について	0	0	0	0	0
	家族関係について	7	5	1	0	13
その他	その他	40	38	23	23	124
合 計		283	137	87	62	569